



# トラブルシューティング

この章では、Cisco CallManager Attendant Console のトラブルシューティング情報について説明します。この章に記載されていない問題については、システム管理者にお問い合わせください。

**ログインが失敗しました。この問題は、どうしたら解決できますか。**

システム管理者に問い合わせ、Cisco CallManager Attendant Console のユーザ ID とパスワードを確認、およびアップデートしてください。

**コールを開始できる回線がないというメッセージを受け取りました。**

使用できるように設定されたすべての回線が使用中です。回線の 1 つが使用できるようになるのを待ってから、コールを開始してください。

**同じオペレータ端末に接続できないというメッセージを受け取りました。**

このメッセージは、お使いの Cisco IP Phone 上に設定された回線に、同じ電話機上の他の回線からコールできないことを意味します。

**選択した回線が使用できないというメッセージを受け取りました。**

各回線で同時にサポートされるのは、設定された数のコールだけです。たとえば、同時に 2 つのコールをサポートするように回線を設定した場合、コールの転送にライン 1 を使用し、同じ回線上で別のコールを保留中にすると、その選択した回線は使用できなくなります。これらの作業の 1 つを終了させるまで、この回線は使用できません。

オペレータ端末がダウンしているというメッセージを受け取りました。

Cisco IP Phone がネットワークに確実に接続されていることを確認してください。

コールを転送できないというメッセージを受け取りました。

コールの転送が正常にできなかった場合、次のメッセージを受け取ることがあります。

- 転送しようとしているコールは存在しないか、アクティブになっていません。
- 不明な転送先に転送しようとしています。
- 転送されたコールは受信者により終了されました。
- 転送先が通話中になっています。
- 転送先が故障中です。
- 内部エラーにより、コールの転送に失敗しました。

使用している電話機の電話番号を変更した場合は **Cisco CallManager Attendant Console** からログアウトし、再びログインする必要があるというメッセージを受け取りました。

Cisco CallManager Attendant Console へのログイン時に、Cisco CallManager エクステンション モビリティを使用して Cisco IP Phone でログインまたはログアウトすると、Cisco IP Phone はリセットされ、Attendant Console のコール制御ステータスがダウンします。Cisco CallManager Attendant Console からログアウトする必要があります。Cisco CallManager Attendant Console に再びログインしたら、[アテンダントの設定] ダイアログボックスの [自分の電話の電話番号] フィールドで電話機の現在の電話番号を指定する必要があります。

使用している電話機で正しい回線ボタンセットが表示されません。

Attendant Console は、電話機からの回線情報を自動的に更新しません。使用している電話機がシステム管理者によってリセットされると、Attendant Console からログアウトして再びログインする必要があるというメッセージが Attendant Console に表示されます。ログアウトして再びログインすると、正しい回線ボタンセットが表示されます。

一部のテキストが、**Cisco CallManager Attendant Console** のダイアログボックスで選択した言語ではなく、英語で表示されます。

システム管理者が、選択する言語を使用できる最新のロケール インストーラをインストールする必要があります。システム管理者に、Cisco IP Telephony Locale Installer のマニュアルを参照するようお伝えください。

